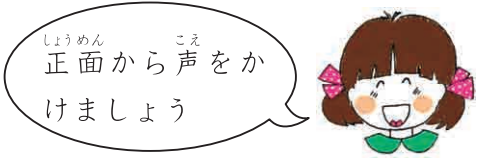


し 知っておこう



め ふ じゆう ひと しかくしやう 目の不自由な人のこと (視覚障がい)

• まったく見えない人 (全体の約2割) と、少し見える弱視の人 (全体の約8割) があります。弱視の人の見え方はそれぞれ違います。

[見え方の例]

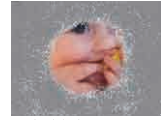
• 「黄色と黒」のようにコントラストがはっきりしていると見えやすいのは共通です。



ちゆうしん 中心が
み 見え
ない



ぼやけている



ちゆうしん 中心しか
み 見え
ない



くら 暗いと見え
にくい

• 点字を読み書きできない人もいます。音や声で知らせることがとても大切です。

まちでは・・・



○白杖で歩く

白杖 (白い杖) で前方の様子や安全を確認しながら歩きます。

* 点字ブロックがたよりです。この上に自転車や物があると危険です。



○ガイドと歩く

移動のお手伝いをするガイドといっしょに歩きます。ガイドの肘や肩にふれて半歩うしろを歩きます。



○盲導犬と歩く

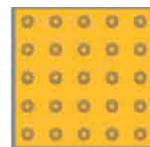
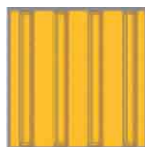
盲導犬は使用者の指示でいっしょに歩きます。

* ハーネスをつけた盲導犬は仕事なので、声をかけたり頭をなでたりしないでください。

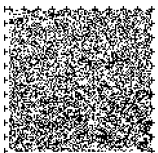
フリちゃんの豆知識【点字ブロック】

点字ブロックは目の不自由な人のための案内表示です。弱視の人には、山吹色がわかりやすいです。

・線状 (誘導) ブロック
歩く方向を示します。



・点状 (警告) ブロック
駅のホーム、階段の上下、横断歩道などで「注意」を促します。



どう接したらいいの？

- ・キョロキョロしたり、迷っている様子を見かけたら、正面から声をかけましょう。盲導犬使用者でも同じです。いきなり身体を押したり、白杖をつかんだりするとびっくりします。
- ・説明するときは、「あれ」「あっち」ではなく、「右」「まっすぐ」などわかりやすく話します。

☆交差点で

信号の色がわかりません。声をかけた
り、いっしょに渡るともっと安心です。



☆電車やバスで

入口の位置やステップの高さ、座席を
わかりやすく教えましょう。



☆駅のホームで

危ない時は声をかけて、誘
導しましょう。



☆お店やレストランで

品物の配置などがわからなく
て困っていたら、声をかけて
わかりやすく説明しましょう。
レストランでは、席まで案内
してテーブルといすの位置を
教えましょう。



☆工事中の道で

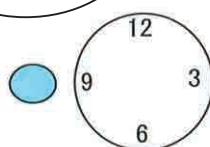
足元が悪くなっているのを、誘
導しましょう。

フリちゃんの豆知識

【位置の説明の仕方】

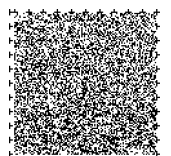
テーブルなどで物の
位置を伝えるときに、
時計の文字盤を読むよ
うに説明します。

9時の方向に
コップがあり
ますよ。



【お金の数え方】

1万円札を1枚うけとり
ました。おつりは千円札
2枚と百円玉6枚で2,600
円です。



し 知っておこう

メールやファックス
も役に立ちますよ。



みみ ふじゆう ひと はな かた しょう ひと ちょうかく げんごしょう 耳の不自由な人や話し方に障がいのある人のこと (聴覚・言語障がい)

- まったく聞こえない、少しは聞こえる、音の区別ができないなどさまざまな人がいます。また、補聴器の効果も人によって違います。
 - 耳に障がいがなくても、話すことに障がいのある人もいます。
- *補聴器とは、耳が聞こえにくい人が音声を大きくするために用いる器械です。

まちでは・・・



○緊急時に気づかない

音や声による情報は聞き取れません。目で見てわかる表示がない場合は、本人にわかる方法で伝えてください。

○外見ではわからない

後ろから声をかけられたり、クラクションを鳴らされても気がつかないことがあります。

○うまく発音できない

話すことに障がいがある聞き取りにくい場合は、紙に書いてもらうなどして工夫してみましょう。

どう接したらいいの?



☆筆談

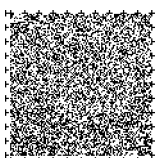
紙などに文字を書いて見せます。

☆手話や指文字を使って

手や指の動きや形で表します。
(簡単な手話については22ページを見てね)

☆身ぶりをまじえて話す

正面に立って、相手の顔を見ながらはっきり話します。



し 知っておこう

こま 困っていたら声を
こえ かけましょう。



からだ ふじゆう ひと したいふじゆう 身体が不自由な人のこと (肢体不自由)

- 病気や事故で手足が不自由になり、さまざまな障がいによって、車いすや杖を使っている人、また義足や義手を使う人もいます。
 - まひがある、立ち座りが大変、体がふるえる、言葉が不自由など、さまざまな症状があります。
- *義足・義手とは、失った足や手の形状や機能を補うためにつける人工の足や手です。

まちでは・・・



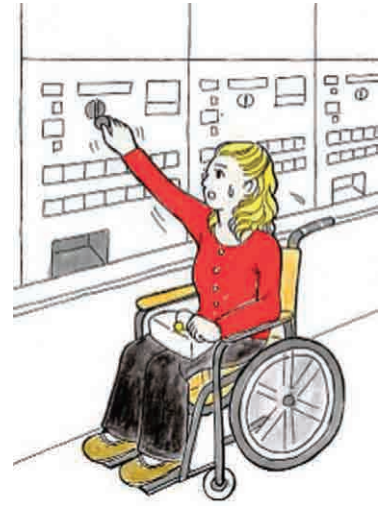
○段差や坂道

段差や坂道などでは、上り下りが難しいことがあります。



○バスや電車、タクシー

乗り降りに時間がかかりますが、見守ってください。



○券売機や商品棚

車いすに乗っていると、高いところに手が届きません。

どう接したらいいの？

- 駅や道路で困っている人がいたら「何かお手伝いすることがありますか？」と聞いてみましょう。
- 声をかけられたら、立ち止まり、何を手伝ってほしいのか、本人と話しましょう。
- 自分にはむずかしいと思ったら、まわりの人を呼びましょう。

*「お手伝いしてください」のサイン

まちで黄色いハンカチをふっている人に出会うことがあります。手助けを求めているサインです。声をかけてみてください。

